

【参考】 県職員採用試験（就職氷河期世代）に関するQ&A

受験資格について

Q：正社員として働いていますが、受験できますか。

A：令和6年7月31日時点において、徳島県内に本社・本庁等の所在地を置く民間企業等に正社員として勤務されている場合は、受験できません。徳島県外に本社・本庁等の所在地を置く民間企業等に正社員として勤務されている場合は、受験できます。

居住地や勤務地に関係なく、勤務先の企業等の本社等の所在地が県内にあるか、県外にあるかが判断の基準となります。

Q：徳島県内に本社・本庁等の所在地を置く民間企業等で働いていますが、雇用形態が非正規の場合は、受験できますか。

A：令和6年7月31日時点において、雇用形態が正規雇用でなければ、勤務先の企業等の本社等の所在地が県内、県外に関係なく受験できます。御自身の雇用形態が正規雇用か否かについては、試験案内の「2 受験資格」（注）を参照してください。

試験制度について

Q：本試験の受験に必要な学歴はありますか。

A：本試験は、大学卒業等の学歴を受験資格とするものではありません。学歴に関わらず、年齢、就業状況等の受験資格を満たしていれば受験できます。

Q：「徳島県職員採用試験（民間企業等職務経験者）」とは別の試験なのですか。

A：別の試験です。「徳島県職員採用試験（民間企業等職務経験者）」は、県外の民間企業等で培った豊富な知識や経験を活かし、即戦力として活躍していただける人材を採用することを目的とした採用試験です。受験資格等も異なっていますので、各試験の詳細については、それぞれの試験案内を参照してください。

Q：「徳島県職員採用試験（民間企業等職務経験者）」との併願は可能ですか。

A：第1次試験日が本試験と同日であるため、併願はできません。両方の受験資格を満たす場合は、御自身の経歴や意向等により、いずれかの試験を選択してください。

その他

Q：自分の初任給がいくらになるか教えてもらえますか。

A：初任給は採用決定後に任命権者において個別に算定されますので、具体的な事例ごとの照会にはお答えできません。試験案内の「7 給与・赴任旅費」に初任給の一例を記載していますので、参照してください。なお、本試験での採用については、「主任主事」の職に採用されます。

〔主な職制のライン〕 主事－主任主事－主任－係長－課長補佐－副課長－課長－副部長－部長